

コツコツが勝つコツ

李 林楠
(リ リンナン)
出身地：中国

皆さん、こんにちは！

我孫子で住んでいる李林楠と申します。李が苗字で、名前は林楠です。文字通りで、森林の中で楠のような立派な存在であるという意味です。子供の頃、よく両親に「どうすれば楠のような優れた人になれるか」と訊きました。

両親は「コツコツが勝つコツ」と答えました。まだ子供の私にはその言葉の意味がよくわかりませんでした。

そして、学校に通い、卒業し、働き、来日して今の学校に進学しました。今までの人生では、数え切れないほど「どうすれば成績を上げられるか」「どうすれば部活で優勝できるか」「どうすればいい仕事を探せるか」「どうすれば仕事の業績を上げられるか」と自問しました。そして、その都度「コツコツが勝つコツ」と言う答えを思い出しました。

それでは、一体「コツコツが勝つコツ」という言葉はどんな意味でしょうか？こちらの数式をご覧ください。「 $1.01^{365}=38$ 」（いってんれいいちの365乗イコールさんじゅうはち）です。

普通の一日を（ 1.0 ）とすると、自分は叶えたい目標に向かって少し努力（ 0.01 ）をすれば、 1.01 となります。それを一年間（365日）続けると 1.01 の365乗で38となります。毎日少しずつ努力することで数学的には約38倍になることがわかります。

そういう日々の努力に対して、普通の一日があつたとして、少しだけサボるとすると、 $1.0 - 0.01 = 0.99$ となります。それを一年間続けると 0.99 の365乗で 0.03 になります、毎日少しずつサボれば数学的に見ると33分の1にも下がってしまうことが分かります。

一日サボったり・頑張ったりしても大きな差はないですが、1年以上の長期で考えると大きな差となります。毎日努力して得られた38は毎日サボった結果の 0.03 の約1300倍となります。